平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名　株式会社 サンテック　　上場取引所　東
コード番号　1960　URL　http://www.suntec-sec.jp/
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 八幡欣也
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長　(氏名) 舩戸文英　TEL 03-3265-6181

四半期報告書提出予定日　平成25年2月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	21,374	13.0	△441	―	246	―	118	―
24年3月期第3四半期	18,919	12.7	△362	―	△478	―	△232	―

(注)包括利益　25年3月期第3四半期　402百万円　(―%)　24年3月期第3四半期　△519百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	5.56	―
24年3月期第3四半期	△10.84	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	37,761	27,402	72.6
24年3月期	38,384	27,214	70.9

(参考) 自己資本　25年3月期第3四半期　27,402百万円　24年3月期　27,214百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	―	―	10.00	10.00
25年3月期	―	―	―		
25年3月期(予想)				10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	7.2	100	―	200	―	100	―	4.67

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	23,805,000 株	24年3月期	23,805,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	2,390,346 株	24年3月期	2,389,767 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	21,415,241 株	24年3月期3Q	21,417,783 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページをご覧ください。

（参考）個別業績予想

平成25年３月期の個別業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	11.4	△400	―	△300	―	△200	―	△9 34

（注） 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）セグメント情報等 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
４．（参考）四半期個別業績 …… 9
５．補足情報 ……10
（生産、受注及び販売の状況） ……10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興関連需要などを背景として、景気の動きは緩やかながらも回復の兆しが見えてまいりました。海外経済におきましては、欧州の債務危機問題の長期化や中国など新興国における経済成長の減速により、景況感は不透明な状況にありました。

建設業界におきましては、復興関連需要のもとで公共事業予算の増加などを背景として、業界全体としての受注高は前年同期を上回る水準で推移いたしましたものの、業者間の受注競争の緩和には至らず、経営環境は依然として厳しいものとなりました。

このような経営環境のもと、当社グループは営業力の強化を重点課題として、提案営業や新規顧客先開拓など積極的な営業活動を展開してまいりました。

これらの結果、当第３四半期連結累計期間の業績は、受注高261億72百万円（前年同四半期比30.3%増）、売上高213億74百万円（前年同四半期比13.0%増）となりました。収益面では工事採算の低下により営業損失４億41百万円（前年同四半期は、営業損失３億62百万円）となりましたが、為替差益３億57百万円の影響もあり経常利益２億46百万円（前年同四半期は、経常損失４億78百万円）、四半期純利益１億18百万円（前年同四半期は、四半期純損失２億32百万円）を計上する結果となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（日本）

当第３四半期連結累計期間の売上高は121億32百万円（前年同四半期比6.6%増）となり、営業利益は２億59百万円（前年同四半期は、営業損失32百万円）となりました。

（東南アジア）

当第３四半期連結累計期間の売上高は74億84百万円（前年同四半期比20.8%増）となり、営業利益は42百万円（前年同四半期は、営業利益２億83百万円）となりました。

（その他アジア）

当第３四半期連結累計期間の売上高は18億１百万円（前年同四半期比34.1%増）となり、営業損失は７百万円（前年同四半期は、営業利益33百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債および純資産の状況）

当第３四半期連結会計期間末の総資産合計は、前連結会計年度末に比べ６億22百万円減少し、377億61百万円となりました。主な要因は、現金預金16億19百万円の増加に対し、受取手形・完成工事未収入金等29億94百万円の減少などによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ８億11百万円減少し、103億58百万円となりました。主な要因は、未成工事受入金19億83百万円の増加に対し、支払手形・工事未払金等21億90百万円の減少などによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ１億88百万円増加し、274億２百万円となりました。主な要因は、利益剰余金95百万円の減少に対し、その他有価証券評価差額金２億67百万円の増加などによるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しといたしましては、復興関連の公共事業予算の増加や過度な円高の修正などを背景として、景気回復への期待が持たれますが、欧州における債務危機問題や中国など新興国における経済成長の鈍化による海外経済の低迷も予想され、依然として予断を許さない状況で推移するものと思われます。

このような状況を踏まえ、通期の業績予想につきましては、平成24年11月８日に公表いたしました業績予想と変更ありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる影響額は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金預金	10,236,633	11,855,745
受取手形・完成工事未収入金等	12,693,573	9,698,756
有価証券	1,299,776	1,299,706
未成工事支出金	546,874	1,994,778
繰延税金資産	160,303	124,276
その他	2,307,722	1,169,715
貸倒引当金	△1,448,680	△1,438,690
流動資産合計	25,796,201	24,704,288
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,788,016	3,787,562
その他（純額）	1,758,105	1,805,853
有形固定資産合計	5,546,122	5,593,415
無形固定資産	86,939	76,792
投資その他の資産		
投資有価証券	2,851,167	3,298,353
投資不動産（純額）	3,627,218	3,599,875
その他	744,805	768,808
貸倒引当金	△268,000	△280,000
投資その他の資産合計	6,955,191	7,387,037
固定資産合計	12,588,253	13,057,245
資産合計	38,384,455	37,761,533
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	7,875,526	5,685,471
短期借入金	257,907	4,284
未払法人税等	75,841	59,267
未成工事受入金	880,675	2,864,330
完成工事補償引当金	15,000	15,000
工事損失引当金	165,310	153,312
その他	1,154,358	719,451
流動負債合計	10,424,620	9,501,116
固定負債		
繰延税金負債	85,308	229,107
退職給付引当金	－	20,878
役員退職慰労引当金	301,168	263,270
その他	358,980	344,566
固定負債合計	745,457	857,823
負債合計	11,170,078	10,358,939

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,190,250	1,190,250
資本剰余金	2,007,002	2,007,002
利益剰余金	24,955,239	24,859,956
自己株式	△950,947	△950,972
株主資本合計	27,201,543	27,106,236
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	61,604	328,725
為替換算調整勘定	△48,770	△32,367
その他の包括利益累計額合計	12,833	296,357
純資産合計	27,214,377	27,402,593
負債純資産合計	38,384,455	37,761,533

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	18,919,152	21,374,957
売上原価	16,988,978	19,494,038
売上総利益	1,930,173	1,880,918
販売費及び一般管理費	2,292,506	2,322,912
営業損失（△）	△362,333	△441,994
営業外収益		
受取利息	17,139	16,105
受取配当金	42,537	39,685
受取地代家賃	266,657	263,690
為替差益	－	357,172
持分法による投資利益	17,816	14,414
その他	113,687	140,280
営業外収益合計	457,838	831,349
営業外費用		
支払利息	13,978	9,987
不動産賃貸費用	79,866	80,391
為替差損	425,444	－
その他	54,590	52,136
営業外費用合計	573,879	142,515
経常利益又は経常損失（△）	△478,375	246,838
特別利益		
固定資産売却益	79	5,569
その他	148	－
特別利益合計	227	5,569
特別損失		
固定資産除却損	889	4,812
ゴルフ会員権評価損	－	12,515
その他	5,094	2,031
特別損失合計	5,983	19,359
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△484,130	233,049
法人税等	△251,952	114,063
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△232,177	118,986
少数株主利益	－	－
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△232,177	118,986

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△232,177	118,986
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△236,356	267,121
為替換算調整勘定	△50,653	16,402
その他の包括利益合計	△287,010	283,524
四半期包括利益	△519,188	402,510
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△519,188	402,510
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

前第３四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額(注)１	四半期連結損益計算書計上額(注)２
	日本	東南アジア	その他アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,379,835	6,195,199	1,344,117	18,919,152	―	18,919,152
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―	―
計	11,379,835	6,195,199	1,344,117	18,919,152	―	18,919,152
セグメント利益又は損失（△）	△32,194	283,691	33,515	285,012	△647,345	△362,333

（注）１　セグメント利益又は損失の調整額△647,345千円は配賦不能営業費用であり、主なものは親会社管理部門に係る費用であります。

２　セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

３　本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1)　東　南アジア　：　シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ等

(2)　その他アジア　：　中国、台湾

当第３四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額(注)１	四半期連結損益計算書計上額(注)２
	日本	東南アジア	その他アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,098,005	7,484,270	1,792,681	21,374,957	―	21,374,957
セグメント間の内部売上高又は振替高	34,920	―	9,175	44,095	△44,095	―
計	12,132,925	7,484,270	1,801,856	21,419,052	△44,095	21,374,957
セグメント利益又は損失（△）	259,739	42,168	△7,022	294,884	△736,879	△441,994

（注）１　セグメント利益又は損失の調整額△736,879千円には、セグメント間取引消去△27,140千円、配賦不能営業費用△709,738千円が含まれております。配賦不能営業費用は、主に親会社管理部門に係る費用であります。

２　セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

３　本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1)　東　南アジア　：　シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー

(2)　その他アジア　：　中国、台湾

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

４．（参考）四半期個別業績

（参考）平成25年３月期第３四半期の個別業績（平成24年４月１日～平成24年12月31日）

(1) 個別経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第３四半期	14,999	18.0	△638	―	33	―	△31	―
24年３月期第３四半期	12,709	△5.7	△728	―	△898	―	△582	―

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
25年３月期第３四半期	△1　45	―
24年３月期第３四半期	△27　22	―

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第３四半期	34,115	26,448	77.5
24年３月期	35,608	26,426	74.2

（参考）　自己資本　　25年３月期第３四半期 26,448百万円　　24年３月期 26,426百万円

５．補足情報

（生産、受注及び販売の状況）

(1)　連結受注実績

（単位：千円、％）

区分	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）		当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）		対前年同四半期 増　減（△）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	15,533,299	77.4	20,412,227	78.0	4,878,927	31.4
電力工事	3,110,401	15.5	3,890,857	14.8	780,455	25.1
空調給排水工事	852,708	4.2	1,405,418	5.4	552,710	64.8
機器製作	584,928	2.9	463,943	1.8	△120,984	△20.7
合計	20,081,337	100.0	26,172,446	100.0	6,091,109	30.3

(2)　連結売上実績

（単位：千円、％）

区分	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）		当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）		対前年同四半期 増　減（△）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	14,992,074	79.3	16,810,575	78.6	1,818,501	12.1
電力工事	3,016,016	15.9	3,038,184	14.2	22,167	0.7
空調給排水工事	454,756	2.4	1,001,887	4.7	547,131	120.3
機器製作	456,304	2.4	524,309	2.5	68,005	14.9
合計	18,919,152	100.0	21,374,957	100.0	2,455,805	13.0